

令和5年度 第1回 学校運営協議会

R5. 5. 30 唐津青翔高等学校

議事概要 (○：委員からの意見、→：回答)

<本校の教育方針（長期運営計画、本年度の教育目標）>

- ・ 運営方針には賛同いただいた。
 - ・ 本年度の重点目標は、探究学習の充実、大学進学指導体制の構築、効果的な情報発信の強化。
 - ・ 環境整備や学び合いの場の設定など学びのユニバーサルデザイン化を進めていきたい。
- 全国募集について取組に反対するわけではないが、いろいろと配慮することがあると思う。
→ 先行している有田工業高校と情報交換しながら進めたい。

<本校の現状報告>

- 提出された資料について守秘義務の範囲の中での数字の内訳や説明等があると意見を出しやすい。
→ 次回には配慮した数字を示し、説明したい。
- 保健室は相談の場や避難の場でもあるので、安易に来室を制限するという方法をとるのではなく、人員を手厚くするなどの対応を考えてほしい。
- 校則（服装や髪型）については、それぞれの生徒の将来と関連することもある。生徒自身にどうあるべきかしっかり考えさせても良いのではないか。

<地域連携について>

今年度、各系列が予定している地域連携の取組（学校からの提案）

- ・ 韓国文化…釜山外大との交流再開
- ・ 美術・デザイン…産業文化祭への出品
- ・ 環境…アサリ復活プロジェクト
- ・ 情報ビジネス…イベントでのよかA J Iの販売
- ・ 生活福祉…イベントでのハンドマッサージ、福祉施設との交流

<自由意見交換>

- 小学校、中学校、高校で地域の文化を学び直す機会を設定してはどうか。それぞれの年代に応じた考え方や感じ方を学ぶ機会にもなる。
- 「行ける学校」から「行きたい学校」を選ぶ中学生が増えた。中学生をターゲットにした交流をすることで、中学生のみならず高校生側の意識も変わってくるのではないか。
- 里海、里山を生かした学習として保育所とも関わりながら海洋教育を復活するのはどうか。過去、中学校で東京大学との連携研究をした実績もある。
- 総合学科の魅力を地域にどのように理解してもらうかが大切。
- 社会人となったOB・OGの話聞く機会はないのか。キャリア教育として効果的では。
→ 「先輩と語る会」を実施している。今後も幅広い人選を検討していきたい。
- 地域みらい留学に向けて、町としても様々な協力をしていきたい。